

## 【日本天文学会評議員会議事録】

日 時：2012年9月20日（木）12:30 13:30

場 所：大分大学旦野原キャンパス教養教育棟2階会議室1

出席評議員：岡村、海部、牧島、井上、奥村、須藤、渡部、家、市川、犬塚、柴田、杉山（以上12名）

欠席評議員：伊藤、劉、嶺重、池内、佐藤、

林（隆之）、林（正彦）、観山（以上8名）

事前に、伊藤、劉、嶺重、池内、佐藤、林（隆之）、林（正彦）、観山評議員からは委任状が提出されている。

その他、河合副理事長、本原・竹田庶務理事、

松尾・田代会計理事、幸村年会理事、茂山PASJ理事、西野事務長が出席した。

なお、岡村理事長と杉山副理事長は評議員を兼任している。

### I. 確認事項など

I-1 議事に先立ち、出席者と委任状あわせて20名で定足数を満たし、本会が成立することが確認された。また議長と署名人が以下のとおり選出された。

議 長：牧島一夫

署名人：柴田一成、奥村幸子

I-2 前回2012年7月14日の評議員会議事録の確認が資料2に基づいて行われた。

### II. 報告

II-1 理事会報告（本原）

本原庶務理事より、前日9月19日に行われた理事会の報告がなされた。

II-2 新法人移行手続きについて（本原）

本原庶務理事より、新法人移行申請の状況が説明された。内閣府からの修正指示が来ているが、その中でも大きな問題が二点ある。一つは定款の大きな修正で、それは新法人移行後に行うことを確約することで問題ない。もう一つは早川基金の取り扱いで、これは指定正味財産とすることで内閣府の了解をとった。これにより、新法人移行はほぼ問題なくなったと考えている。

II-3 会長候補者・代議員選挙結果報告（資料3、本原）

代議員選挙は2012年9月7日に開票を行った。有効投票数300通、有効得票総数4442であった。ここから35名の当選者および2名の補欠を選出した。これに対して、若手の会の当選者がいないことが指摘され、推薦委員会の推薦者リストには掲載されたものの、通常よりも投票数が多かったため若手の会の投票活動が届かなかったとの説明がなされた。次回選挙時に若手の会で対策を検討することとした。

会長候補者選挙は桜井隆氏の推薦1件のみであったため、選挙は行わずそのまま桜井氏を会長候補者とした。

II-4 開催中の年会に関する報告および今後の年会の進捗状況報告（幸村）

幸村年会理事より、開催中の年会について、順調に進んでいる旨報告された。また、次回の年会は埼玉大学で2013年3月20日 23日に開催される予定で、準備も順調に進んでいる。ここでは日韓合同セッションも開催される。それ以降の開催地は、2013年秋季年会は東北大学で9月10日 12日、2014年春季年会は国際基督教大学で3月19日 22日が予定されている。

II-5 日本学術会議関連報告（須藤）

須藤評議員（日本学術会議会員）より、学術会議の最近の状況について報告があった。我が国の宇宙政策のあり方と宇宙科学の推進についての提言書を半年かけて取りまとめ、6/27に提出した。また、大規模計画のマスター・プランの一環として、中規模計画（10 100億円規模）についてもとりまとめる。現在研究者団体に11月締切でプロジェクトの推薦依頼をしており、その後ヒアリングとシンポジウムを行う。

II-6 IAU報告（配布資料、岡村）

岡村評議員よりIAU北京総会の簡単な報告がなされた。

### III. 議題 III-1 PASJのOUPへの製作販売委託の承認（資料4、茂山）

茂山PASJ理事より、学会誌の製作販売をOxford University Press（OUP）へ委託することについての説明がなされた。前回の評議員会で要望が出ていたOUPに委託している他の学会へのアンケートの結果、回答のあったすべての学会において良好な評価を得ていることが明らかになり、大きな問題はないことが確認された。前回懸念を表明していた複数の評議員からも安心したとのコメントが出された。以上の議論を踏まえ、PASJのOUPへの製作販売委託が全会一致で承認された。

III-2 新法人移行に伴う内規修正の承認（資料5、本原）

1. 欧文研究報告編集委員会に関する内規：賛成多数で承認された。
2. 天文月報編集委員会に関する内規：賛成多数で承認された。
3. 年会実行委員会に関する内規：賛成多数で承認された。
4. 天文教育委員会に関する内規：賛成多数で承認された。
5. ネットワーク委員会に関する内規：賛成多数で承認された。
6. 天文教材委員会に関する内規：賛成多数で承認された。
7. ジュニアセッションに関する内規：賛成多数で承認された。
8. 男女共同参画委員会に関する内規：賛成多数で承認された。
9. 衛星設計コンテスト推進委員会に関する内規：賛成多数で承認された。
10. 日本天文学会林忠四郎内規：賛成多数で承認された。
11. 日本天文学会研究奨励賞内規：賛成多数で承認された。
12. 日本天文学会欧文研究報告論文賞内規：賛成多数で承認された。
13. 日本天文学会早川幸男基金内規：寄付者の氏名を明示して良いかを確認することを条件として、賛成多数で承認された。その後、岡村理事長が寄付者に連絡をとり、問題がないことを確認した。
14. 日本天文学会内地留学奨学金内規：賛成多数で承認された。
15. 日本天文学会天文功労賞内規：賛成多数で承認された。
16. 国際会議共同主催に関する内規：賛成多数で承認された。
17. 日本天文学会天体発見賞内規：賛成多数で承認された。
18. 上記内規について、表現の軽微な修正については理事会に一任することを承認した。

今回が日本天文学会の最後の評議員会となる予定である。

### [資料リスト]

資料1 評議員会出席表

資料2 前回評議員会（2012年7月14日）議事録

資料3 代議員選挙結果、会長候補者選挙結果

資料4 PASJ編集委員会からの議案

資料5 新法人の内規案

配布資料 IAU報告

2012年9月20日

議 長：牧島一夫 印

署名人：柴田一成 印

署名人：奥村幸子 印